

| | | | | | | |
|------------|---|---|--------------|--------------------------------------|------|----|
| 教科名 | 理科 | | 科目名: 必・必選・自選 | 単位数 | 2 | 単位 |
| | | | 科学と人間生活 | | | |
| 使用教科書 | 第一学習社 高等学校 科学と人間生活 | | 対 象 | 1学年 | | |
| 科目の目標 | エネルギーと物質の成り立ちを中心に、自然の事物・現象について理解させ、自然に対する総合的な見方や考え方を養う。 | | 担当者 | 川尻、齋藤楓、菅原、中野 | | |
| 学 習 内 容 | | | 時間配当 | 教 材 等 | | |
| 授業の内容と主な教材 | 一学期 | 第一編 科学技術の発展 第二編 第1章 物質の科学 第1節 材料とその利用 第二編 第3章 生命の科学 第2節 微生物とその応用 | | 教科書 副教材 ノート プリント 実験・実習器具 | 計 26 | |
| | 二学期 | 第二編 第3章 生命の科学 第2節 微生物とその応用 第二編 第2章 熱や光の科学 第1節 熱の性質とその利用 第二編 第4章 地球や宇宙の科学 第2節 身近な天体と太陽系における地球 | | 教科書 副教材 ノート プリント 実験・実習器具 | 計 28 | |
| | 三学期 | 第二編 第4章 地球や宇宙の科学 第2節 身近な天体と太陽系における地球 第三編 これからの科学と人間生活 | | 教科書 副教材 ノート プリント 実験・実習器具 | 計 16 | |
| 評価のポイント | <ul style="list-style-type: none"> ・授業への取り組み方、意欲、関心、態度 ・出席状況 ・ノート、実験レポート、課題プリント、演習プリント等の提出物 ・確認テスト・小テスト | | | | | |

| | | | | | |
|------------|---|---|----------------------|-------------------------------|---|
| 教科名 | 理科 | | 科目名: 必・ <u>必選</u> 自選 | 単位数 | 2 |
| | | | 物理基礎 | | |
| 使用教科書 | 数研出版 改訂版 新編 物理基礎 | | 対 象 | 2学年 | |
| 科目の目標 | 自然現象を自主的に探求し、物理学の基本的な概念を理解できる。その過程で、科学的な見方や考え方を身に付ける。 | | 担 当 者 | 川尻、中野 | |
| 学習内容 | | | 時間配当 | 教 材 等 | |
| 授業の内容と主な教材 | 一学期 | 序章 1節. 物理学を学ぶ意義 2節. 物理量の測定 1章. 物体の運動 1節. 運動の表し方 2節. 力 3節. 運動の法則 | | 教科書 ノート プリント 実験・実習器具 | |
| | | | 計26 | | |
| | 二学期 | 2章. エネルギー 1節. 運動とエネルギー 2節. 熱とエネルギー 3章. 波 1節. 波の性質 2節. 音と振動 | | 教科書 ノート プリント 実験・実習器具 | |
| | | | 計28 | | |
| | 三学期 | 4章. 電気 1節. 電流の流れ方 2節. 電気の利用 5章. 人間と物理 1節. エネルギーとその利用 2節. 物理学が拓く世界 | | 教科書 ノート プリント 実験・実習器具 | |
| | | | 計16 | | |
| 評価のポイント | <ul style="list-style-type: none"> ・授業への取り組み方、意欲、関心、態度 ・出席状況 ・ノート、実験レポート、課題プリント、演習プリント等の提出物 ・確認テスト・小テスト | | | | |

| | | | | | | |
|------------|---|--|---------------------------------------|-------------------------------|---|--------|
| 教科名 | 理 科 | | 科目名: 必 [○] 必 [○] 自選 | 単 位 数 | 2 | 単 位 |
| 使用教科書 | 東京書籍 新編化学基礎 | | 対 象 | 2学年 | | |
| 科目の目標 | 日常生活との関連を図りながら物質とその変化への関心を高める。また、目的意識をもって観察、実験などを行い化学的に探究する能力と態度を育てることにより、化学の基本的な概念や原理・法則を理解させる。 | | 担当者 | 齋藤楓 | | |
| 学習内容 | | | 時間配当 | 教 材 等 | | |
| 授業の内容と主な教材 | 一学期 | 序編 化学と人間生活 第1編 物質の構成 第1章 物質の成分と構成元素 第1節 物質の成分 第2節 物質の構成元素 第3節 物質の三態 第2章 原子の構成と元素の周期表 第1節 原子の構造 第2節 電子配置と周期表 | 計26 | 教科書 ノート プリント 実験・実習器具 | | |
| | 二学期 | 第3章 物質と化学結合 第1節 イオンとイオン結合 第2節 分子と共有結合 第3節 金属と金属結合 第4節 化学結合と物質の分類 第2編 物質の変化 第1章 物質と化学反応式 第1節 原子量・分子量・式量 第2節 物質質量 第3節 溶液の濃度 第4節 化学反応式とその量的関係 | 計28 | 教科書 ノート プリント 実験・実習器具 | | |
| | 三学期 | 第2章 酸と塩基 第1節 酸と塩基 第2節 水素イオン濃度とpH 第3節 中和反応と塩 第4節 中和滴定 第3章 酸化と還元 第1節 酸化と還元 第2節 酸化剤と還元剤 第3節 金属の酸化還元反応 第4節 酸化還元反応の応用 | 計16 | 教科書 ノート プリント 実験・実習器具 | | |
| 評価のポイント | <ul style="list-style-type: none"> ・授業への取り組み方、関心、意欲、態度 ・出席状況 ・ノート、実験レポート、課題プリント、演習プリント等の提出物 ・確認テスト・小テスト | | | | | |

| | | | | | |
|------------|---|---|-----------------------|-------------------------------|--------|
| 教科名 | 理 科 | | 科目名: 必・ <u>必選</u> ・自選 | 単 位 数 | 単 位 |
| | | | 生物基礎 | | 2 |
| 使用教科書 | 第一学習社 新編生物基礎 | | 対 象 | 2学年 | |
| 科目の目標 | 生物や生命現象の持つ多様性を踏まえながら、細胞、代謝、恒常性、免疫、生態系についての基礎的な内容を学習する。 | | 担当者 | 菅原 | |
| 学習内容 | | | 時間配当 | 教 材 等 | |
| 授業の内容と主な教材 | 一 学 期 | 第1章 生物の特徴 第1節 生物にみられる多様性と共通性 第2節 細胞とエネルギー 第2章 遺伝子とその働き 第1節 遺伝子とDNA | | 教科書 ノート プリント 実験・実習器具 | |
| | 二 学 期 | 第2章 遺伝子とその働き 第2節 遺伝子の働き 第3章 体内環境と恒常性 第1節 生物の体内環境 第2節 体内環境を維持するしくみ 第3節 生体防御 | 計26 | 教科書 ノート プリント 実験・実習器具 | |
| | 三 学 期 | 第4章 植生の多様性と生態系 第1節 植生と遷移 第2節 気候とバイオーム 第3節 生態系と物質循環 第4節 生態系のバランスと保全 | 計28 | 教科書 ノート プリント 実験・実習器具 | |
| | | | 計16 | | |
| 評価のポイント | <ul style="list-style-type: none"> ・授業への取り組み方、関心、意欲、態度 ・出席状況 ・ノート、実験レポート、課題プリント、演習プリント等の提出物 ・確認テスト・小テスト | | | | |

| | | | | | |
|------------|---|---|----------------------|-------------|-------------------------------|
| 教科名 | 理 科 | | 科目名: 必・ <u>必選</u> 自選 | 単 位 数 | 単 位 |
| | | | 物理基礎 | | 2 |
| 使用教科書 | 数研出版 改訂版 新編 物理基礎 | | 対 象 | 3学年 | |
| 科目の目標 | 物理の基本的な内容を通じて、科学的なものの方や考え方を身につける。また、授業や実験を通して自然科学に対する興味関心を持たせる。 | | 担 当 者 | 中野 | |
| 学習内容 | | | 時間配当 | 教 材 等 | |
| 授業の内容と主な教材 | 一学期 | 序章 1節. 物理学を学ぶ意義 2節. 物理量の測定 1章. 物体の運動 1節. 運動の表し方 2節. 力 3節. 運動の法則 | | | 教科書 ノート プリント 実験・実習器具 |
| | 二学期 | 2章. エネルギー 1節. 運動とエネルギー 2節. 熱とエネルギー 3章. 波 1節. 波の性質 2節. 音と振動 | | 計26 | 教科書 ノート プリント 実験・実習器具 |
| | 三学期 | 4章. 電気 1節. 電流の流れ方 2節. 電気の利用 5章. 人間と物理 1節. エネルギーとその利用 2節. 物理学が拓く世界 | | 計28 | 教科書 ノート プリント 実験・実習器具 |
| | | | | 計16 | |
| 評価のポイント | <ul style="list-style-type: none"> ・授業への取り組み方、関心、意欲、態度 ・出席状況 ・ノート、実験レポート、課題プリント、演習プリント等の提出物 ・確認テスト・小テスト | | | | |

| | | | | | |
|------------|---|--|----------------------|-------------------------------|----|
| 教科名 | | 理科 | 科目名: 必・ <u>必選</u> 自選 | 単位数 | 単位 |
| | | 化学基礎 | | 2 | |
| 使用教科書 | 東京書籍 新編化学基礎 | | 対 象 | 3学年 | |
| 科目の目標 | 日常生活との関連を図りながら物質とその変化への関心を高める。また、目的意識をもって観察、実験などを行い化学的に探究する能力と態度を育てることにより、化学の基本的な概念や原理・法則を理解させる。 | | 担当者 | 中野 | |
| 学習内容 | | | 時間配当 | 教 材 等 | |
| 授業の内容と主な教材 | 一学期 | 序編 化学と人間生活 第1編 物質の構成 第1章 物質の成分と構成元素 第1節 物質の成分 第2節 物質の構成元素 第3節 物質の三態 第2章 原子の構成と元素の周期表 第1節 原子の構造 第2節 電子配置と周期表 | 計26 | 教科書 ノート プリント 実験・実習器具 | |
| | 二学期 | 第3章 物質と化学結合 第1節 イオンとイオン結合 第2節 分子と共有結合 第3節 金属と金属結合 第4節 化学結合と物質の分類 第2編 物質の変化 第1章 物質と化学反応式 第1節 原子量・分子量・式量 第2節 物質質量 第3節 溶液の濃度 第4節 化学反応式とその量的関係 | 計28 | 教科書 ノート プリント 実験・実習器具 | |
| | 三学期 | 第2章 酸と塩基 第1節 酸と塩基 第2節 水素イオン濃度とpH 第3節 中和反応と塩 第4節 中和滴定 第3章 酸化と還元 第1節 酸化と還元 第2節 酸化剤と還元剤 第3節 金属の酸化還元反応 第4節 酸化還元反応の応用 | 計16 | 教科書 ノート プリント 実験・実習器具 | |
| 評価のポイント | <ul style="list-style-type: none"> ・授業への取り組み方、関心、意欲、態度 ・出席状況 ・ノート、実験レポート、課題プリント、演習プリント等の提出物 ・確認テスト・小テスト | | | | |

| | | | | | |
|------------|---|---|--------|--------------------|----|
| 教科名 | 理科 | | 科目名:必選 | 単位数 2 | 単位 |
| | | | 生物基礎 | | |
| 使用教科書 | 第一学習社 新編生物基礎 | | 対 象 | 3学年 | |
| 科目の目標 | 生物や生命現象の持つ多様性を踏まえつつ、細胞、代謝、恒常性、免疫、生態系についての基礎的な内容を学習する。 | | 担当者 | 菅原 | |
| 学習内容 | | | 時間配当 | 教 材 等 | |
| 授業の内容と主な教材 | 一学期 | 第1章 生物の特徴 第1節 生物にみられる多様性と共通性 第2節 細胞とエネルギー 第2章 遺伝子とその働き 第1節 遺伝子とDNA | 計26 | 教科書 ノート プリント | |
| | 二学期 | 第2章 遺伝子とその働き 第2節 遺伝子の働き 第3章 体内環境と恒常性 第1節 生物の体内環境 第2節 体内環境を維持するしくみ 第3節 生体防御 | 計 28 | 教科書 ノート プリント | |
| | 三学期 | 第4章 植生の多様性と生態系 第1節 植生と遷移 第2節 気候とバイオーム 第3節 生態系と物質循環 第4節 生態系のバランスと保全 | 計16 | 教科書 ノート プリント | |
| 評価のポイント | <ul style="list-style-type: none"> ・授業への取り組み方、関心、意欲、態度 ・出席状況 ・ノート、実験レポート、課題プリント、演習プリント等の提出物 ・確認テスト・小テスト | | | | |

| | | | | | |
|------------|---|---|--------|--------------------|----|
| 教科名 | 理科 | | 科目名:必選 | 単位数 2 | 単位 |
| | | | 地学基礎 | | |
| 使用教科書 | 東京書籍 地学基礎 | | 対 象 | 3学年 | |
| 科目の目標 | 地球と宇宙について認識を深め、宇宙の進化や構造について理解する。また、地震や火山の噴火などの現象を科学的に捉え、地球温暖化などの地球環境問題を科学的に考察する。 | | 担当者 | 三浦 | |
| 学習内容 | | | 時間配当 | 教 材 等 | |
| 授業の内容と主な教材 | 一学期 | 宇宙の構造と進化 太陽と惑星 生命の変遷 地層や岩石の観察 | 計26 | 教科書 ノート プリント | |
| | 二学期 | 大地とその動き 地震 火山 大気と海洋 | 計28 | 教科書 ノート プリント | |
| | 三学期 | 地球環境の考え方 自然環境の変動 日本の自然環境 これからの地球環境 | 計16 | 教科書 ノート プリント | |
| 評価のポイント | <ul style="list-style-type: none"> • 授業への取り組み方、関心、意欲、態度 • 出席状況 • ノート、実験レポート、課題プリント、演習プリント等の提出物 • 確認テスト・小テスト | | | | |